2014年1月14日

証券コード 3201

2013年11月期(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

# ニッケグループ決算説明資料

当期の連結業績は、売上高97,677百万円、営業利益5,596百万円、
経常利益6,023百万円、当期純利益3,346百万円となりました。

“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、
わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます”

http://www.nikke.co.jp



2013年11月期(第183期) 決算説明資料

# Ⅰ. 2013年11月期(第183期)実績

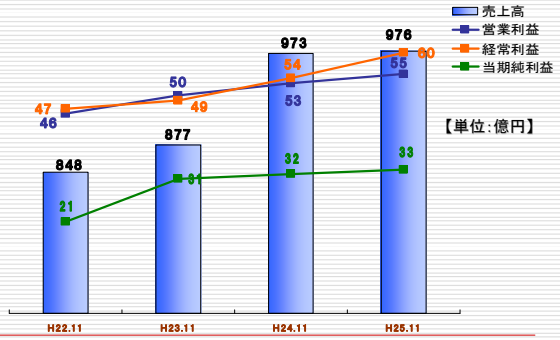
# 1．連結業績の概要について

## 2013年11月期の連結業績は、全体では増収増益決算

| | 12.11実績（百万円） | 構成比(%) | 13.11実績（百万円） | 構成比(%) | 前期比（百万円） | 前期比(%) | 13.10.10付予想比(%) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 97,357 | 100.0% | 97,677 | 100.0% | 319 | 100.3% | 100.7% |
| 営業利益 | 5,337 | 5.5% | 5,596 | 5.7% | 258 | 104.8% | 107.6% |
| 営業外収支 | 64 | － | 427 | － | 362 | － | － |
| 経常利益 | 5,401 | 5.5% | 6,023 | 6.2% | 621 | 111.5% | 111.5% |
| 特別損益 | ▲289 | － | ▲640 | － | ▲351 | － | － |
| 当期純利益 | 3,261 | 3.3% | 3,346 | 3.4% | 85 | 102.6% | 111.5% |

| | 12.11 | 13.11 |
|---|---|---|
| 自己資本比率 | 58.7% | 57.6% |
| ＲＯＡ | 2.85% | 2.67% |
| ＲＯＥ | 4.80% | 4.59% |

◆連結範囲：連結子会社43社、持分法適用会社５社、単体加え合計49社（前期比＋４社）。
◆業績概要：円安進行によるコストアップ、市況低迷などの厳しい環境により、衣料繊維と産業機材が苦戦したものの、人とみらい開発とコンシューマー事業が順調に推移し、全体では増収増益。








# 2．セグメント別業績の概要について

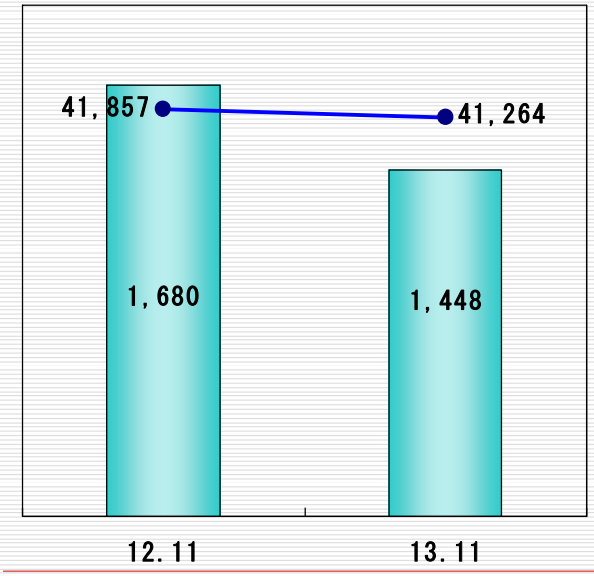
## セグメント別では、人とみらい開発とコンシューマーが増収増益

【単位：百万円】

| | | 12.11実績 | 13.11実績 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 衣料繊維事業 | 売上高 | 41,857 | 41,264 | 98.6% |
| | 営業利益 | 1,680 | 1,448 | 86.2% |
| | 営業利益率 | 4.0% | 3.5% | － |
| 産業機材事業 | 売上高 | 20,363 | 18,234 | 89.5% |
| | 営業利益 | 652 | 522 | 80.1% |
| | 営業利益率 | 3.2% | 2.9% | － |
| 人とみらい開発事業 | 売上高 | 14,327 | 16,200 | 113.1% |
| | 営業利益 | 3,865 | 4,247 | 109.9% |
| | 営業利益率 | 27.0% | 26.2% | － |
| コンシューマー事業 | 売上高 | 20,810 | 21,978 | 105.6% |
| | 営業利益 | 604 | 907 | 150.2% |
| | 営業利益率 | 2.9% | 4.1% | － |

# 3. 衣料繊維事業の概況について

【単位：百万円】




**●売上高(前期比1.4%減)**
◆売糸は、期初からの円安と原毛価格の乱高下、市況低迷による受注伸び悩みにより減収。
◆学校向け制服素材は、入学商戦向けの出荷も前年並み、来年度の商戦に向けての早期備蓄の受注も前年並みに出荷され、ほぼ前期並み。
◆官公庁向け制服素材は、難燃作業服分野での新規受注など好材料はあるものの、予算削減という厳しい環境が影響して減収。
◆一般企業向け制服素材は、通信会社、大手私鉄、地方銀行、百貨店制服等の大口受注があるも中小口物件の更改低調により減収。
◆一般衣料向け素材は、百貨店アパレル向けの受注低迷により微減収。
◆海外向け事業は、欧米向けに高品質レディス素材の拡販に注力も受注の増加には至らず減収。

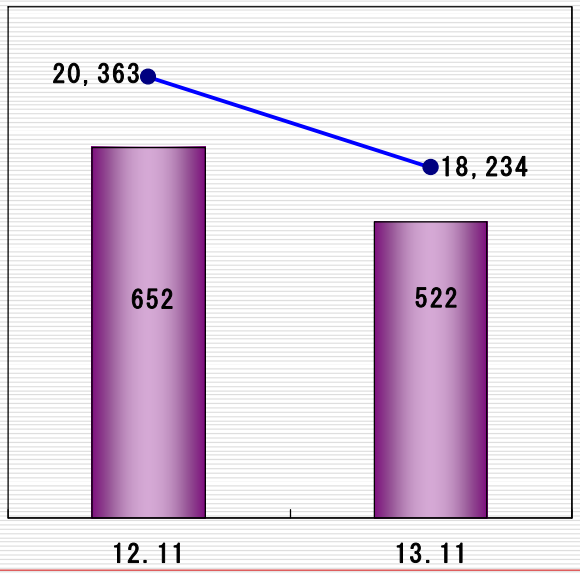
**●営業利益(前期比13.8%減)**
急激な円安と原毛高によるコストアップに加え、商況の悪化で価格転嫁が十分に図れず、採算が悪化したため減益。





# 4. 産業機材事業の概況について

【単位：百万円】

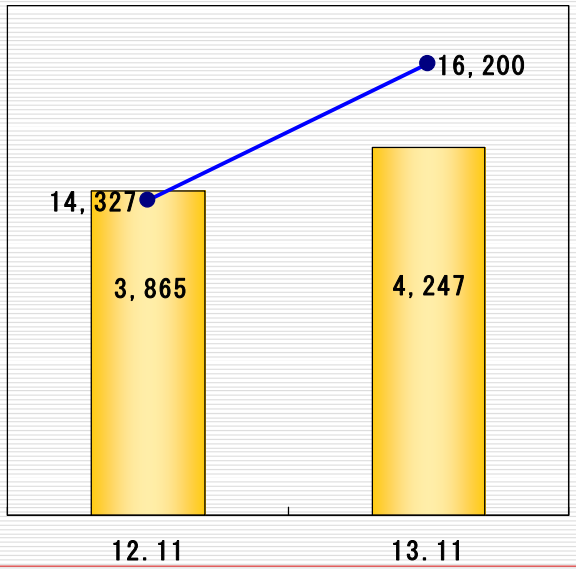



**●売上高(前期比10.5%減)**
◆産業用資材は、PM2.5の影響により空調用フィルターが好調に推移したほか、自動車向け資材でも回復を見せ始めたが、家電向け資材等の減収が大きく、全体では減収。
◆生活用資材は、ラケットスポーツ用品は海外受注の増加により、釣糸は市場の値下げ競争に対して新製品を適切に投入したことが功を奏し、全体で増収。
◆産業向け機械・計測器は、ソーラー機器関連や、海外ファクトリーオートメーション機器関連などの新規事業が売上に寄与したが、前期後半の受注減と前期における電源計測器事業からの撤退が影響し減収。

**●営業利益(前期比19.9%減)**
昨年は好調に推移したニッケ機械における産業向け機械の反動や、アンビックの自動車向け、OA関係の不振により減益。

# 5. 人とみらい開発事業の概況について

【単位：百万円】




**●売上高(前期比13.1%増)**
◆商業施設運営事業は、「ニッケコルトンプラザ」が、併設シネマの客足回復や、衣料品の販売が婦人服を除き好調、商業施設運営業務の新規受託が寄与して微増収。一方の「ニッケパークタウン」は、近隣ショッピングセンターの新規オープン等の影響があったにも関わらず、前期並みを維持。
◆不動産事業は、新規土地賃貸の開始やソーラー売電事業の開始により、全体として増収。
◆スポーツ事業は、テニススクールでは受講生徒数減少もレッスン料値上げにより前期並み。ゴルフ練習場・ゴルフコースは、メガソーラー発電所建設に備えたゴルフコースの閉鎖、および天候不順による来場者の減少により、大幅減収。
◆介護事業は、既存施設の利用者数・客単価増に加え、新規開業拠点が売上げに寄与したため、大幅な増収。
◆アミューズメント事業はカラオケ部門の不振や、テナント入居ビルの耐震工事に伴う休業等が大きく影響して減収。

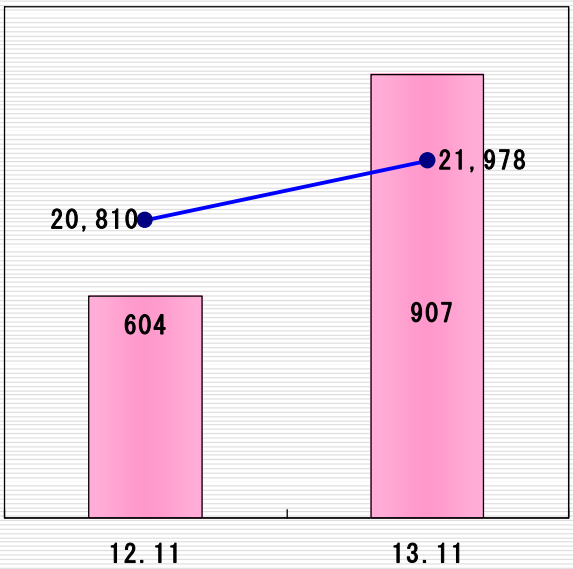
**●営業利益(前期比9.9%増)**
不動産事業における愛知県稲沢・弥富の不動産開発物件の収益化、および前期に開所したニッケ介護村、複合施設・有料老人ホーム「あすも一宮」、通所介護施設「つどい一宮」の運営が軌道に乗り増益。



2013年11月期(第183期) 決算説明資料

# 6.コンシューマー事業の概況について

【単位：百万円】




**●売上高(前期比5.6%増)**
◆寝装事業は、災害用備蓄毛布の販売が堅調に推移するも、需要としては一巡した状況にあり減収。
◆貿易代行事業は、コンテナの輸入設置事業が好調で、大幅な増収。
◆100円ショップ向け卸売事業は、新商品の開発と新規取引先の開拓により増収。
◆携帯電話販売事業は、スマートフォン市場の拡大と、前期に行った新規出店・移転増床に伴う販売台数の増加が全期間で売上げに寄与して増収。
◆キッズランド事業は、既存3施設が集客を伸ばしたことにより増収。
◆ビデオレンタル事業は、各店舗の努力が売上げに寄与したことにより増収。
◆個人向け保険代理店を営む株式会社ニットーファミリーが今期3月より、また、各種スタンプインク・パッドなどの製造・販売を営む株式会社ツキネコが今期7月より、それぞれ加わり売上げに寄与。

**●営業利益(前期比50.2%増)**
新規事業(コンテナ事業、ビデオレンタル、アイスクリームショップ、キッズランド)、および新規連結会社の事業(インク・スタンプの製造・販売、個人向け保険代理店)の利益貢献により増益。

# 7.連結B/S・連結C/F（単位：百万円）

| 連結貸借対照表 | 12.11 | 13.11 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| **資産合計** | 117,792 | 132,931 | 15,139 |
| 流動資産 | 65,215 | 65,988 | 773 |
| 固定資産 | 52,577 | 66,942 | 14,365 |
| 有形固定資産 | 33,973 | 39,697 | 5,724 |
| 無形固定資産 | 661 | 622 | -39 |
| 投資その他の資産 | 17,942 | 26,622 | 8,680 |
| **負債合計** | 47,746 | 55,445 | 7,699 |
| 流動負債 | 30,126 | 31,917 | 1,791 |
| 固定負債 | 17,619 | 23,527 | 5,908 |
| **純資産合計** | 70,046 | 77,485 | 7,439 |
| 株主資本 | 68,867 | 70,798 | 1,931 |
| 資本金 | 6,465 | 6,465 | 0 |
| 資本剰余金 | 4,543 | 4,543 | 0 |
| 利益剰余金 | 65,432 | 67,402 | 1,970 |
| 自己株式 | -7,574 | -7,613 | -39 |
| その他包括利益累計額 | 343 | 5,284 | 4,941 |
| 少数株主持分 | 835 | 895 | 60 |
| **負債・純資産合計** | 117,792 | 132,931 | 15,139 |

| 連結ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書（要旨） | 12.11 | 13.11 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| 営業活動によるｷｬｯｼｭﾌﾛｰ | 5,397 | 6,180 | 783 |
| 投資活動によるｷｬｯｼｭﾌﾛｰ | -3,740 | -10,104 | -6,364 |
| 財務活動によるｷｬｯｼｭﾌﾛｰ | 1,505 | 2,158 | 653 |
| トータルキャッシュフロー | 3,162 | -1,766 | -4,928 |
| 現金及び現金同等物の換算差額 | 72 | 125 | 53 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 13,525 | 11,986 | -1,539 |

●ソーラー施設関連などの積極的な設備投資や、株式取得のため、投資活動キャッシュフローは大幅な資金支出。

●借入金増加で、財務活動キャッシュフローは資金収入。

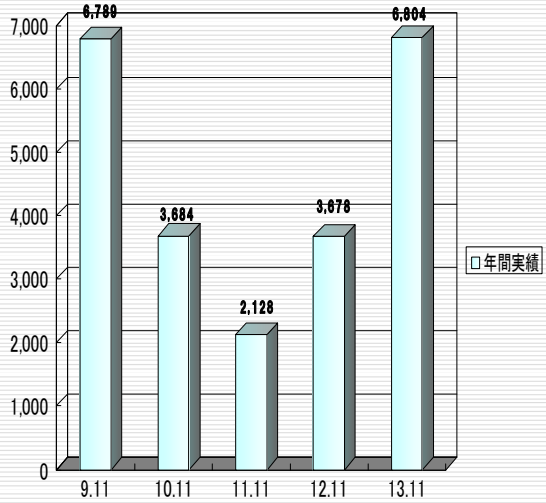
●手元資金の圧縮を図り、期末現金残高は前期末比で減少。



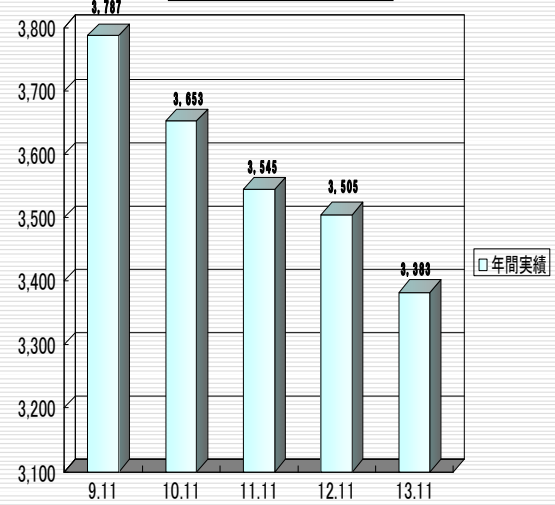


# 8.設備投資・減価償却費の推移

【単位:百万円】 設備投資の推移

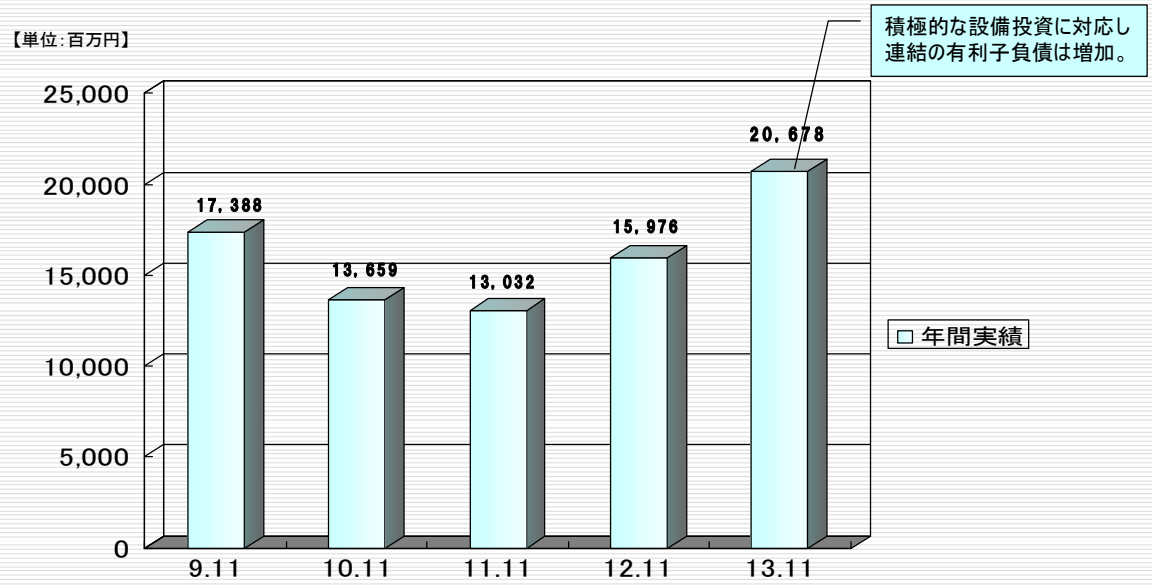



【単位:百万円】 減価償却費の推移




当期の有形固定資産への投資実績の主なものは、土山メガソーラー関連、ニッケ機械製作所新工場新設関連、衣料繊維・産業機材生産設備関連。

## 9. 連結有利子負債の推移








# II. 2014年11月期(第184期)予想

# 10.次期連結業績予想

**2014年11月期（第184期）の連結業績は、増収増益を予想**

| | 13.11実績 (単位：百万円) | 構成比(%) | 14.11予想 (単位：百万円) | 構成比(%) | 前期比 (百万円) | 前期比 (%) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 97,677 | 100.0% | 100,000 | 100.0% | 2,323 | 102.4% |
| 営業利益 | 5,596 | 5.7% | 6,000 | 6.0% | 404 | 107.2% |
| 経常利益 | 6,023 | 6.2% | 6,200 | 6.2% | 177 | 102.9% |
| 当期純利益 | 3,346 | 3.4% | 3,500 | 3.5% | 154 | 104.6% |

●2014年11月期（第184期）は、NN120第２次中期経営計画（2013～2015年）の２年目にあたる。
2014年11月期（第184期）の連結業績は、衣料繊維事業と産業機材事業における業績の回復を見込み、増収増益の予想としている。





# 11.セグメント別業績予想

| | | 13.11実績 | 14.11予想 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 衣料繊維事業 | 売上高 | 41,581 | 43,000 | 103.4% |
| | 営業利益 | 1,448 | 1,800 | 124.3% |
| | 営業利益率 | 3.5% | 4.2% | － |
| 産業機材事業 | 売上高 | 18,602 | 19,830 | 106.6% |
| | 営業利益 | 522 | 840 | 160.9% |
| | 営業利益率 | 2.8% | 4.2% | － |
| 人とみらい開発事業 | 売上高 | 17,617 | 16,090 | 91.3% |
| | 営業利益 | 4,247 | 3,975 | 93.6% |
| | 営業利益率 | 24.1% | 24.7% | － |
| コンシューマー事業 | 売上高 | 22,438 | 22,500 | 100.3% |
| | 営業利益 | 907 | 750 | 82.7% |
| | 営業利益率 | 4.0% | 3.3% | － |
| その他・消却・調整 | 売上高 | -2,111 | -1,420 | 67.3% |
| | 営業利益 | -1,529 | -1,365 | 89.3% |
| | 営業利益率 | － | － | － |
| 合計 | 売上高 | 97,677 | 100,000 | 2,323 |
| | 営業利益 | 5,596 | 6,000 | 404 |

注）上記売上げには、セグメント間の売上げを含む。

# 12.衣料繊維事業の次期予想と取組み

## 業績予想

売上高　　43,000百万円（前期比3.4%増）
営業利益　　1,800百万円（前期比24.3%増）

## 2014年11月期（第184期）の取組み

**①グローバル生産体制の強化**
前期にマレーシアへ集約統合した梳毛生産を軌道に乗せ、引き続き国内外生産体制の更なる効率化を推進する。

**②販売体制の再構築による収益向上**
期初にグループの売糸事業の統合再編を行った。テキスタイル事業についても、経営の機動性と効率性を追求するため、販売体制の再構築を進め収益力の向上を目指す。

**③素材開発力の強化**
マーケティングを強化するとともに、開発人材を更に投入し、研究開発センターとの協働による顧客ニーズに沿った独自性、優位性のある素材開発力の向上を図る。





# 13.産業機材事業の次期予想と取組み

## 業績予想

売上高　　19,830百万円（前期比6.6%増）
営業利益　　840百万円（前期比60.9%増）

## 2014年11月期（第184期）の取組み

**①利益体質の基盤強化**
産業用機械事業は前期に統合再編を済ませ、今期はファクトリーオートメーション機器関連に経営資源を集中し収益力の強化に取り組む。また、産業用資材事業は期初にグループ内の不織布・フェルトの販売体制を統合再編した。事業の効率化と顧客サービスの向上を図るとともに、国内外生産体制や物流についても更なる合理化に取り組む。

**②海外事業の拡大と収益向上**
前期に進出したタイでの事業展開を円滑に軌道に乗せるとともに、経済成長著しいアジアを中心とした海外事業を積極的に拡大する。

**③新事業の確立と新商品の開発強化**
前期に立ち上げたエネルギー事業（ソーラー及びメンテナンス）を積極的に展開し事業の新たな柱として確立するとともに、研究開発センターとの協働により新商品の開発を強化する。

# 14. 人とみらい開発事業の次期予想と取組み

## 業績予想

売上高　　16,090百万円（前期比8.7%減）
営業利益　　3,975百万円（前期比6.4%減）

## 2014年11月期（第184期）の取組み

**①太陽光発電による売電事業の拡大**
グループ内不動産の活用を視野に入れ、「ニッケまちなか発電所」の拠点拡大を推進する。

**②介護事業の積極展開**
「ニッケ介護村」のサービス施設の充実や周辺地域へのサテライト施設の設置等、地域密着型の介護サービスを積極的に展開する。





# 15. コンシューマー事業の次期予想と取組み

## 業績予想

売上高　　22,500百万円（前期比0.3%増）
営業利益　　750百万円（前期比17.3%減）

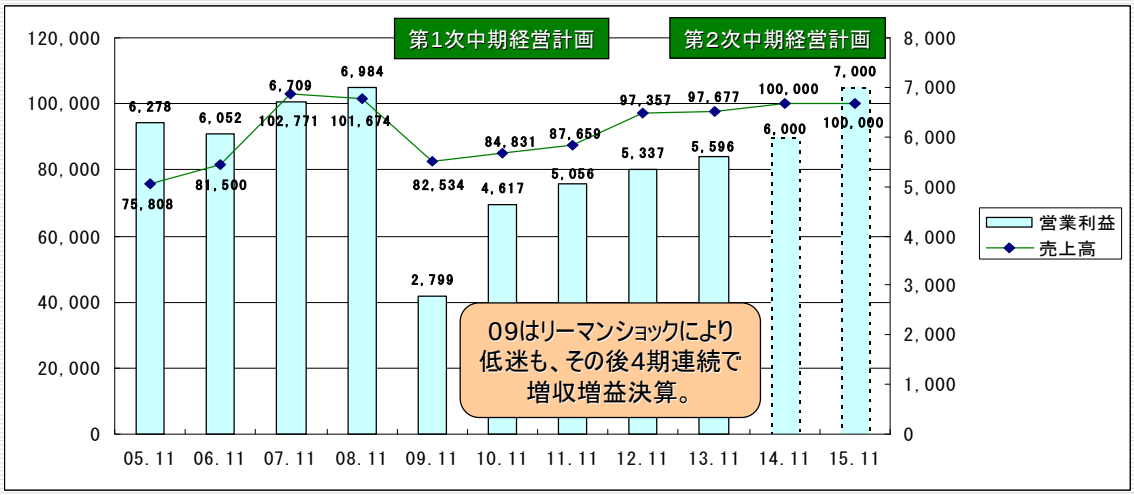
## 2014年11月期（第184期）の取組み

**①既存事業の拡大と収益向上**
通信事業やキッズランド事業の新規出店・増床移転、生活流通事業の新規顧客開拓・新商品開発による事業拡大と収益向上を推進する。

**②新規事業の開発**
「ニッチでリッチ」な分野において業務提携やM&A等による事業拡大を推進する。

# 16.NN１２０ビジョンの達成に向けて

「売れるモノ作り」や「独自のサービス」により、ニッチでリッチな市場を創造し続けることを念頭に、顧客ニーズを捉えた高付加価値の商品・サービスを提供する。
2015年度には、連結売上高1,000億円以上、連結営業利益70億円以上を目指す。





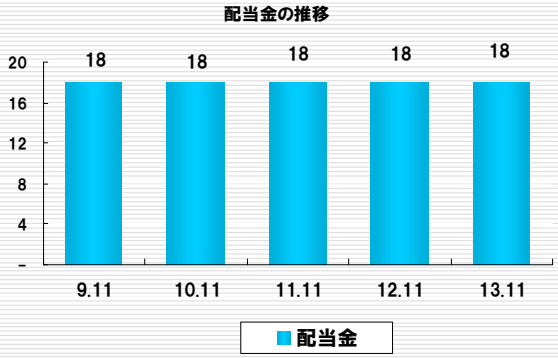


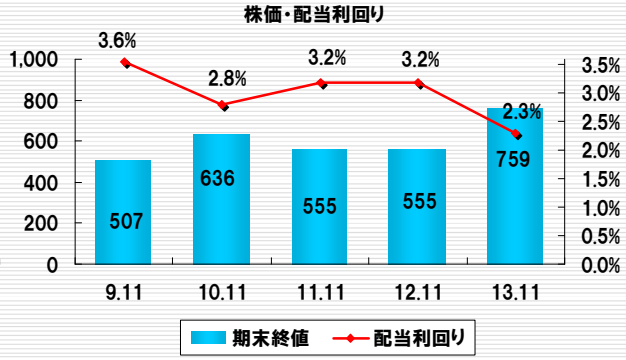

# Ⅲ. 株主還元方針

## 17.株主還元方針

**利益水準に応じて持続的に配当水準を引き上げ**

**次期についても引き続き年間１株当り18円を目標**








# 参考資料

# （参考）2013年11月期における重点施策の実施状況について①

## ●衣料繊維事業・産業機材事業におけるグローバル戦略推進

衣料繊維事業では、グローバルな視点から生産体制をより高品質化・最適化するため、国内外の製造販売拠点を再編。梳毛工程については前期にＭ＆Ａを行ったマレーシアの子会社 南海ニッケ・トレンガヌ社に統合し更なる高品質化・最適化を進めました。また売糸事業を統合し、事業の効率化と海外市場の販路開拓を進めました。
海外営業部の拠点を上海に移転させるとともに、ミラノオフィスとの連携を強化し、上海・ミラノを基点として欧州・北米・アジア向けの販売拡大に取り組みました。これにより、今後は顧客の意向をより反映させた商品の提案により海外販売の一段の拡大を狙います。

産業機材事業では、㈱ゴーセンは自動車用繊維資材の販売を目的とするGOSEN(THAILAND)CO.,LTDを設立し、また㈱ニッケ機械製作所は、日系メーカーの設備現地調達化に対応するため、ASEANへの進出拠点としてNIKKE KIKAI (THAILAND) CO.,LTD.を設立し営業を開始しました。これにより、現地法人の機能を活用することによる東南アジア関連ビジネスの総合力向上・サービス機能の充実に繋げます。





# （参考）2013年11月期における重点施策の実施状況について②

## ●ソーラー売電事業開始

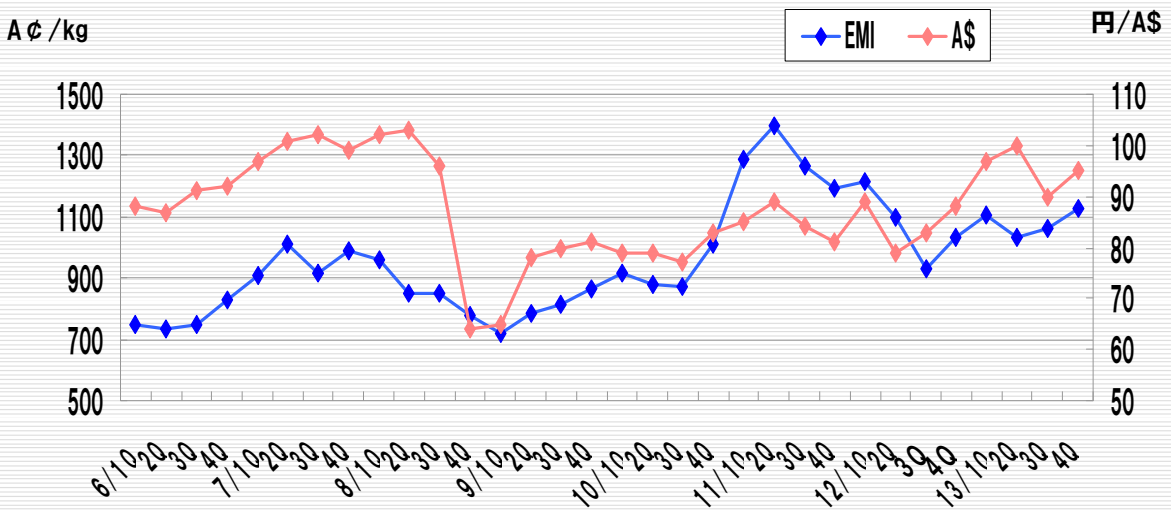
ニッケまちなか発電所明石土山（出力約16MW）、印南工場内の新設倉庫等の屋上（出力約１MW）、また一宮事業所内の大成毛織新工場屋上（出力約440kW）、稲沢陸田土地（出力300kW）、さらには市川コルトンプラザ屋上（出力約690kW）等、ソーラー発電施設を充実させました。
特に「ニッケまちなか発電所明石土山」については、ソーラーパネルが広がる無機質な空間で羊を３頭放牧することにより、癒し効果を提供しています。地域住民との交流や企業ＰＲを目的としたこの取組みについては、ＴＶや新聞等メディアでも多数紹介されました。

正式名称 ： ニッケまちなか発電所明石土山（所在地：兵庫県加古郡稲美町六分一1181-3）
敷地面積 ： 221,685.06 ㎡（67,059.73 坪）
総出力（パネル） ： 16,817Kw（うち5,782Kw は今春に稼働予定）
※当社がユニフォーム素材を製造する印南工場の年間消費量に相当する。
パネル枚数 ： 54,852 枚（うち18,068 枚は今春に稼働予定）
環境貢献効果： ①一般家庭換算 3,850 世帯 ②CO2 削減量 5,733t

## ●ツキネコをＭ＆Ａ

コンシューマー事業における新規事業拡大施策として、ホビークラフトをはじめ各種スタンプインク・パッドや関連商品の研究開発・製造卸売を営む株式会社ツキネコを子会社化しました。これにより、毛糸やフェルトの製造部門を持つ当社と、今後の拡大が見込まれるホビークラフト市場とのシナジー効果が見込めます。

## (参考) 羊毛相場・為替相場の推移について








## (参考) ニッケグループのホームページとfacebookのご案内

**ニッケグループ ホームページ**

http://www.nikke.co.jp

facebook

http://www.facebook.com/nikke.group




**●●●ニッケグループのさまざまな表情を発信していきます**

NIKKE Group

## (参考) ニッケグループの経営理念・経営方針について

**経営理念**

"人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、
わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。"

- ウールで培った技術の追求と環境への配慮により、新しい価値を創造します。
- 心を込めて人間家族や地域社会に貢献し、たしかな生活文化を創造します。

**経営方針**

- 社員の幸せを追求し、希望と生きがいの持てる企業グループを目指します。
- 企業価値の最大化を通して、顧客や株主との永続的な信頼関係を築きます。
- 研究開発を強化し、品質と感性・革新性に根ざしたNo.1の商品とサービスを提供します。
- 変化をチャンスと捉え、既存事業の改革と新規事業の開拓に挑戦します。
- 人材開発を重視し、各分野におけるプロフェッショナルとして行動します。

●祖業に関りの深いウールが持つ「やさしく、あったかい」をニッケグループの企業イメージとし、人々にものと心の豊かさを提供して、地球環境に調和するために、グループ社員の一人ひとりが**情熱と誇りをもってチャレンジ**することを経営理念といたします。
この経営理念に裏打ちされた事業の成長により、企業価値を持続的に高めて参ります。
●「繊維」「非繊維」の意識を廃し、全ての事業が主役と認識して、共通の経営理念・方針をもつ事業複合体と考え、さまざまな分野で、お客様に満足頂ける商品やサービスを提供してまいります。





NIKKE Group

## (参考) 主要なグループ会社について

### ●衣料繊維事業
㈱ナカヒロ(大阪市中央区)、アカツキ商事㈱(東京都墨田区)、佐藤産業㈱(東京都千代田区)、
大成毛織㈱(愛知県一宮市)、㈱中日毛織(愛知県一宮市)、尾州ウール㈱(愛知県一宮市)、
南海ニッケヤーン㈱(愛知県一宮市)
青島日毛織物有限公司(山東省)、江陰日毛紡績有限公司(江蘇省)他

### ●産業機材事業
アンビック㈱(兵庫県姫路市)、㈱ゴーセン(大阪市中央区)、㈱ニッケ機械製作所(兵庫県加古川市)

### ●人とみらい開発事業
ニッケ不動産㈱(神戸市中央区)、㈱ニッケ・ケアサービス(愛知県一宮市)、
㈱ニッケインドアテニス(愛知県あま市)、㈱ニッケレジャーサービス(愛知県弥富市)、

### ●コンシューマー事業
ニッケ商事㈱(大阪市中央区)、双洋貿易(神戸市東灘区)、㈱ニッケ物流(愛知県一宮市)、
㈱友栄(大阪府枚方市)、ニッケアウデオSAD㈱(兵庫県芦屋市)、㈱ジーシーシー(大阪市中央区)
㈱ツキネコ(東京都千代田区)、㈱ニットーファミリー(神戸市中央区)

「ウールのニッケ」から“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループ”へ

NIKKE Group

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、本決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。



う~るん

IRに関するお問い合わせは・・・
ニッケ(日本毛織株式会社)
経営戦略センター総務法務広報室
TEL 06-6205-6601
IRページ http://www.nikke.co.jp/ir/index.html